

令和8年度 東北農林専門職大学

受講料  
無料

# 有機農業実践講座

## 受講生募集

- 募集対象 有機農業の取組みを始めたい農業者、有機農業の技術と経営を深めたい農業者 等
- 募集人数 30名
- 研修期間 令和8年5月～12月（全7回）
- 受講料 無料
- 応募方法 別紙申込書（裏面）に記入のうえ、郵送又はFAX、メールでお送り下さい。
- 募集締切 令和8年5月11日（月） ※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

### <開催スケジュール>

回	開催日	場所	内容	講師
1	5月25日（月） 13:10～16:20	東北農林専門職大学緑風館 （新庄市）	山形県有機農業推進施策紹介 「有機農業の技術と経営：阻害要因と対策」 山形県公式ショップ「山形直送計画」紹介	農業技術環境課 東北農林専門職大学 胡柏教授 ㈱ケーネルワーク
2	6月15日（月） 13:10～16:20	現地ほ場（寒河江市）	【現地視察】 有機栽培の実践事例（野菜）	お日さま農園 西尾祐貴代表
3	7月6日（月） 13:10～16:20	農業総合研究センター （山形市）	【講義】有機農業における栽培技術の実際① 「有機農業の肥培管理」 「有機栽培米の現状と課題」	・山形県農業総合研究センターみどりの食料安全部 二瓶由美子 ・（株）アグリーンハート 佐藤拓郎代表取締役（青森県）
4	8月24日（月） 13:10～16:20	東北農林専門職大学緑風館 （新庄市）	【講義】有機農業における栽培技術の実際② 「米・野菜の有機農業の肥培管理等」	・（有）肥後あゆみの会 澤村輝彦代表取締役（熊本県） ・館野かえる農場 館野廣幸代表（栃木県）
5	9月14日（月） 13:10～16:20	現地ほ場 （高島町）	【現地視察】 有機栽培の実践事例（果樹） 有機栽培の実践事例（水稲）	・（株）高島ワイナリー ・（株）おきたま興農舎 小林温取締役・事業統括部長
6	10月8日（木） 13:10～16:20	現地ほ場 （新庄市）	【現地視察】 有機栽培の実践事例（水稲・野菜）	・おいしいファーム 石井昭一代表 ・電気農場 渡部陽一代表
7	12月15日（火） 13:10～16:20	東北農林専門職大学緑風館 （新庄市）	【講義】 有機農業における技術と経営 有機農業実践の拡大 【発表】講座生実践計画等発表	・興隆園 丹澤修氏（山梨県） ・農事組合法人庄内協同ファーム 小野寺紀允代表理事

申し込み・

問い合わせ先

◆東北農林専門職大学キャリアサポート・研修センター

〒996-0052 山形県新庄市大字角沢 1366

TEL:0233-22-8794 FAX:0233-23-7537

E-mail:kenshu1@tpuaf.ac.jp



# 令和8年度有機農業実践講座 受講申込書

申込み締め切り5月11日(月)

＜申込・問い合わせ先＞ 東北農林専門職大学キャリアサポート・研修センター  
〒996-0052 新庄市大字角沢 1366 TEL:0233-22-8794 FAX:0233-23-7537  
E-mail:kenshu1@tpuaf.ac.jp

申込日:令和8年 月 日

ふりがな 氏名	_____	電話	— —			
		携帯電話	— —			
		FAX	— —			
生年月日	昭和・平成 年 月 日 歳	E-mail	@			
現住所	〒					
経営体制 (該当に○)	個人経営・法人経営・(農家以外)		就農時期	年 月		
農園名 (あれば記載)						
現在の経営 概況	作目名					
	作付面積(a) 飼育頭数(頭)					
アンケート (自由にご記入 ください)	1 本講座を希望する理由について					
	2 本講座に期待することについて					
	3 有機農業に係る将来のビジョンについて					

※個人情報の取り扱いに関しては、県の規定に従い、安全に保護・管理することに努め、目的(研修会参加者名簿作成、参加者への同名簿の配布、同研修会に関わる事務処理)以外に使用しません。